

第2回

日本メダカ品評会



日本メダカ協会主催

ごあいさつ

平成22年5月に第二回春季日本メダカ品評会、平成22年9月に第2回秋季日本メダカ品評会を開催いたしました。

近年、メダカを飼育されている愛好家の方も増え、雑誌やテレビなどでもメダカに関する記事や報道をよく目にするようになりました。そんなメダカブームの中なのに、メダカの品評会など無く、全国的な組織もありません。「他の観賞魚のように、メダカも日本の文化としての確立を目指そう！」と、愛好家・メダカ業者が協力しあい、日本メダカ協会を設立いたしました。

全国規模で日本メダカの品評会を行っているのはこの品評会だけです。ゼロからのスタートですので、色々皆で話しあったり、皆様のご意見等を取り入れながら、手探りの状態でここまでやってまいりました。しかし、1回、2回と品評会を行い、回数を重ねていくうちに、形も徐々に整い、素晴らしい品評会になりつつあります。これも、出品していただいた方々や、品評会設営、準備にご協力して下さる方々、品評会への出品を呼びかけてくださった各支部の支部長、並びに事務局等、各会員皆様のご協力のおかげだと思っております。

この冊子は、今年度の春季・秋季品評会に出品された、全メダカを掲載しております。会員の皆様は、手塩にかけて育てた素晴らしいメダカばかりです。また、今まで見たことがないようなメダカや珍種等も多く出品されております。是非、ご覧になってください。

日本メダカ協会 理事長 清水 誠



第2回 日本メダカ品評会 開催要項

■開催日

春季品評会 平成22年5月2日～5月4日
(午前9時～午後4時)

秋季品評会 平成22年9月10日～9月20日
(午前9時～午後4時)

■主催 日本メダカ協会

■会場 めだかの館(広島県廿日市市内3500-2)

■協賛・後援 めだかの館

●出品部門

1. 普通種部門(スモールアイと透明鱗を除く、普通体型の部門)
2. ヒカリ部門(スモールアイと透明鱗とセルフィンを除く、ヒカリ体型の部門)
3. ダルマ部門(スモールアイと透明鱗を除く、ダルマ体型の部門)
4. ヒカリダルマ部門(スモールアイと透明鱗とセルフィンを除く、ヒカリダルマ体型の部門)
5. スモールアイ部門(ヒュアブラックをはじめ各種スモールアイの部門。透明鱗を含め、スモールアイになっているメダカは全てこの部門)
6. 透明鱗部門(スモールアイを除く、各種透明鱗の部門)
7. パラエティー部門(セルフィンなど鱗に変化のあるメダカや、今までにない体型や色彩を持つ珍種や変わったメダカの部門)
8. ヘア部門(同種雄雌2匹の出品)
9. 1水槽部門(群泳の美しさを見せる部門。匹数は10匹以内で、異種のメダカの混泳の場合はテーマを決め出品)
10. 上見部門(上からの観賞が美しい種の部門。匹数は10匹以内で、異種のメダカを混泳の場合はテーマを決め出品)

●参加資格

日本メダカ協会会員

●出品料

2品までの出品料は無料。

3品目から1匹(ヘア部門=1ヘア、1水槽部門・上見部門=10匹以内) 1,000円。

●出品申込

(1) 持ち込み

出品する個体に出品票と出品料を添えて、会場へお持ちください。

(2) 輸送

持ち込めない場合は元払い宅配便(着払いを受付しません)にて、出品する個体に出品票と出品料と返送用ヤマト着払い伝票(返送先住所記入済の物)を添え梱包の上、会場までお送りください。なお到着の保障はいたしかねますのでご了承ください。

●出品メダカの返却

品評会終了時に引き取りをお願いいたします。なお輸送参加で宅配便にて返却を希望される場合は、着払いにて返却をいたします。その際の着日・着時間の希望を伺います。輸送返却の際の到着につきましても保障はいたしかねますのでご了承ください。

●審査・投票方法

(1) 審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査員の審査により、各賞の選出を行う。

(2) 来場者の一般投票

一般投票により、一般投票賞の選出を行う。

●賞

受賞者へは、賞状及び額縁を授与する。各賞の選出に関しては、以下のこととする。

<部門賞>

審査員による審査により、各部門ごとに1席・2席・3席を決定する。

<最優秀日本メダカ協会賞>(総合最優秀賞)

審査員による審査により、最優秀日本メダカ協会賞を決定する。

<優秀日本メダカ協会賞>(総合準優秀賞)

審査員による審査により、優秀日本メダカ協会賞を決定する。

<敢闘賞>

各部門1席～3席に選出されなかった作品より、審査委員が「審査基準」等を基に選出する。

<一般投票賞>

一般投票で、各部門ごとに投票を行い最も票数が多い作品を一般投票賞とする。

●審査基準

品評会での審査基準を以下の通り設定する。

1. メダカの基本姿勢は頭・胴・尾からなり、それぞれの部門の特徴を生かし総体的につりあいの整った個体か。
2. 鱗の欠損が無く肌つやがあり、背骨の曲がりがない個体か。
3. 総体的にバランスのとれたメダカは自然と泳ぎが上手であるものとする。
4. メダカの優劣を決定するには、各部を部分的に見るのではなく総体的にバランスが重要と考える。少々の欠点があっても全体的にバランスがとれていれば良魚として考える。
5. 審査は欠点探しをするのではなく、良い点の多い個体を上位にしてほしい。
6. ヘア部門については雌雄共に1～5の基準に準じている事と考える。
7. 1水槽部門については同一水槽内の個体が1～5の基準に準じている事と考える、全体のバランスを考慮する。
8. 上見部門については同一水槽内の個体が1～5の基準に準じている事と考えるが、横見での審査は行わないため、上見の魅力を優先に考慮する。

●審査委員会規定

第1条(目的・設置) 日本メダカ協会主催の日本メダカ品評会において、出品メダカを審査する為、日本メダカ協会審査委員会を設置する。

第2条(責務) 品評会審査基準に従い、各賞の選出を行う。

第3条(審査員の構成) 審査委員会は、審査員長1名、審査員5名により構成され、審査にあたるものとする。②審査員長は、めだかの館主催・日本メダカ協会主催の品評会において、2回以上1席を獲得した者の中から理事長が指名する。③審査員は、審査員長が候補者を選出し、理事長合意のもとに選任とする。

第4条(任期) 審査員長、審査員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。②審査時に審査員に欠員が生じたときは、残りの審査員で審査を行うものとする。③審査員長に事故あるときは、審査員の中より理事長が代行者を指名する。

第5条(審査員の出品について) 審査員長及び審査員に選出された者は担当する品評会においては、自己のメダカの出品は行わない事とする。②出品する際は「参考作品」とし、審査の対象外とする。「参考作品」の扱いについては一般出品と同じ手続きとする。

第6条(審査結果) 審査委員長は、審査の結果を理事長に通知しなければならない。

第7条(雑則) この規定に定めるもののほか、審査委員会の運営等に関し必要な事項は審査委員会が別に定める。

●注意事項

1. 品評会開催期間中主催者は出品されたメダカに対し管理を徹底いたします。しかし生体であるため展示中に死亡する事も予想されます。全ての死亡について主催者は一切の保障をいたしかねますので、この点にご理解いただき出品をお願いいたします。
2. 出品票に記入頂いた個人情報、品評会開催のためにのみ使用いたします。この目的以外には使用しない事をお約束いたします。
3. 審査結果についての異議申立は一切受付しません。

第2回 春季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



幹之

埼玉県 吉田 文男

優秀日本メダカ協会賞



楊貴妃ヒカリ

京都府 三角 英夫

一般投票賞



幹之

埼玉県 吉田 文男

敢闘賞



楊貴妃

島根県 寺井 道典

普通種部門



第1席 楊貴妃
兵庫県 牧野 良一



第2席 楊貴妃
埼玉県 戸松 具視



第3席 楊貴妃
広島県 久保河内 巴



琥珀
山口県 松岡 賢治



楊貴妃
埼玉県 新船 孝行



楊貴妃
埼玉県 中林 昌教



楊貴妃
埼玉県 野口 義之



楊貴妃
宮城県 佐竹 栄治



琥珀
山口県 兼本 眞吾



琥珀
埼玉県 宇井 良公



楊貴妃
福岡県 大石 竹虎



楊貴妃
広島県 高畑 喜盟



楊貴妃
島根県 寺井 道典



アルビノ猩猩緋
広島県 岡田 紗奈江



楊貴妃
京都府 三角 英夫



楊貴妃
京都府 三角 英夫



楊貴妃
京都府 三角 英夫



楊貴妃
広島県 栗原 敏幸



シルバー
千葉県 馬場 浩司

ヒカリ部門



第1席 楊貴妃ヒカリ
京都府 三角 英夫



第2席 黄ヒカリ
埼玉県 野口 義之



第3席 黄金ヒカリ



黄金ヒカリ
広島県 牧山 喜法



琥珀ヒカリ
山口県 松岡 賢治



シルバーヒカリ
埼玉県 野口 義之



楊貴妃ヒカリ
千葉県 鈴木 宏紀



楊貴妃ヒカリ
京都府 三角 英夫



白ヒカリ
愛媛県 管 高志



琥珀ヒカリ
兵庫県 谷岡 納



ピンクヒカリ
埼玉県 宇井 良公



楊貴妃ヒカリ
埼玉県 宇井 良公



アルビノピンクホワイト(ブドウ眼)
広島県 藤井 秀心



オレンジヒカリ
熊本県 坂田 光喜



黄金ヒカリ
熊本県 坂田 光喜



楊貴妃ヒカリ
埼玉県 石田 定男



黄ヒカリ
福岡県 山下 務



楊貴妃ヒカリ
熊本県 松井 勝二郎



琥珀ヒカリ
徳島県 木下 一好



楊貴妃ヒカリ
島根県 寺井 道典



琥珀ヒカリ
広島県 久保河内 巴



黄金ヒカリ
広島県 久保河内 幸寛

ダ ル マ 部 門



第1席 ピュアホワイトダルマ
広島県 野崎 卓児



第2席 幹之ダルマ
埼玉県 戸松 具視



第3席 青パンダダルマ
熊本県 松井 勝二郎



琥珀アルビノダルマ
山口県 塩田 正廣



楊貴妃ダルマ
広島県 牧山 喜法



オールドオレンジダルマ
山口県 兼本 眞吾



楊貴妃ダルマ
広島県 甲斐 勇人



楊貴妃ダルマ
愛媛県 村松 盛里



楊貴妃ダルマ
広島県 神原 美和

ヒ カ リ ダ ル マ 部 門



第1席 琥珀ヒカリダルマ
広島県 野崎 卓児



第2席 楊貴妃ヒカリダルマ
熊本県 明瀬 孝晴



第3席 黄金ヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



黄金ヒカリダルマ
山口県 塩田 正廣



茶ヒカリダルマ
埼玉県 大澤 充



茶ヒカリダルマ
埼玉県 中林 昌教



楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 山沖 光夫



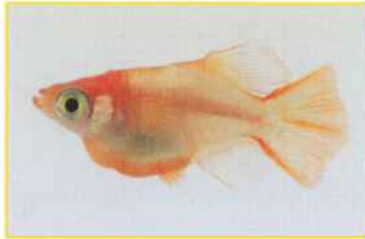
楊貴妃ヒカリダルマ
兵庫県 長岡 龍聖



茶ヒカリダルマ
福岡県 山下 務



シルバーヒカリダルマ
福岡県 野田 大作



楊貴妃ヒカリダルマ
福岡県 中村 良次



楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 高畑 喜盟



楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 神原 美和



楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 久保河内 巴



楊貴妃ヒカリダルマ
京都府 三角 英夫



黄金ヒカリダルマ
兵庫県 長岡 龍聖

スモールアイ部門



第1席 ピュアブラックヒカリ
群馬県 片野 正美



第2席 ピュアブラック
愛知県 谷口 一浩



第3席 ピュアブラック黄金
北海道 堀井 久志



楊貴妃スモールアイ
広島県 甲斐 勇人



ピュアホワイトスモールアイダルマ
愛媛県 管 高志



ピュアブラック黄金ヒカリ
愛媛県 管 高志



ピュアブラック黄金ダルマ
愛媛県 堀内 一明



ピュアブラック
兵庫県 鈴木 靖



ピュアブラック黄金ダルマ
群馬県 片野 正美



ピュアブラック黄金ヒカリ
群馬県 片野 正美

透 明 鱗 部 門



第1席 楊貴妃アルビノ透明鱗ヒカリ
兵庫県 長岡 龍聖



第2席 楊貴妃透明鱗
埼玉県 小熊 孝則



第3席 楊貴妃透明鱗
埼玉県 野口 義之



楊貴妃透明鱗
埼玉県 大澤 充



琥珀透明鱗
千葉県 鈴木 宏紀



琥珀透明鱗ダルマ
香川県 山崎 勝



琥珀透明鱗ダルマ
香川県 山崎 勝



白透明鱗ヒカリダルマ
広島県 野崎 卓児



ピュアブラック透明鱗
愛知県 谷口 一浩



青透明鱗ヒカリ
広島県 甲斐 勇人



楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
兵庫県 長岡 龍聖



楊貴妃透明鱗ヒカリ
埼玉県 石田 定男



楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
福岡県 野田 大作



パンダヒカリ
埼玉県 戸松 具視



楊貴妃透明鱗
埼玉県 戸松 具視



幹之透明鱗
広島県 岡田 勝利



楊貴妃透明鱗ヒカリ半ダルマ
広島県 金子 行男

バラエティー部門



第1席 菊鱗黄金
愛媛県 橋田 康臣



第2席 三つ尾セルフィン
山口県 塩田 正廣



第3席 出目幹之
埼玉県 松下 和雄



楊貴妃セルフィン
山口県 塩田 正廣



チョキメダカ
山口県 塩田 正廣



白セルフィン
埼玉県 大澤 充



目前アルピノ
埼玉県 松下 和雄



片目出目メダカ
香川県 山崎 勝



琥珀ダブルセルフィン
広島県 野崎 卓児



水泡眼黄金
愛媛県 橋田 康臣



チョキクリアブラウン
愛媛県 管 高志



クリアブラウンセルフィン
愛媛県 管 亮子



スーパー幹之赤点
埼玉県 宇井 良公



チョキメダカ
埼玉県 石田 定男



ひげ出目メダカ
広島県 下岡 良二



アルピノセルフィン
広島県 藤井 博之



ダルマメダカ
愛媛県 堀内 一明



水泡眼出目バンダ
広島県 神原 美和



出目楊貴妃ヒカリ
広島県 神原 美和



琥珀透明鱗ヒカリ
広島県 池本 良太



プチダルマ
広島県 久保河内 巴

ペ ア 部 門



第1席 パンダスモールアイ
香川県 三好 宏和



第2席 ピュアブラック
広島県 池本 良太



第3席 楊貴妃アルビノセルフイン・チョキメダカ
群馬県 片野 正美



琥珀透明鱗
山口県 松岡 賢司



琥珀ヒカリダルマ
山口県 松岡 賢司



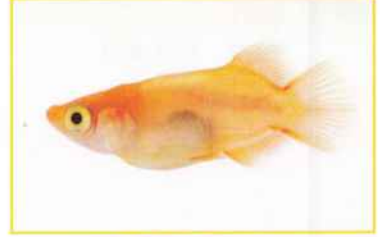
楊貴妃パンダ
埼玉県 松下 和雄



楊貴妃
埼玉県 松下 和雄



ピュアブラック黄金ヒカリ
埼玉県 中林 昌教



楊貴妃ヒカリ
千葉県 山崎 勝彦



琥珀透明鱗
山口県 兼本 眞吾



楊貴妃ヒカリダルマ
兵庫県 長岡 龍聖



黄透明鱗ヒカリ
福岡県 中村 良次



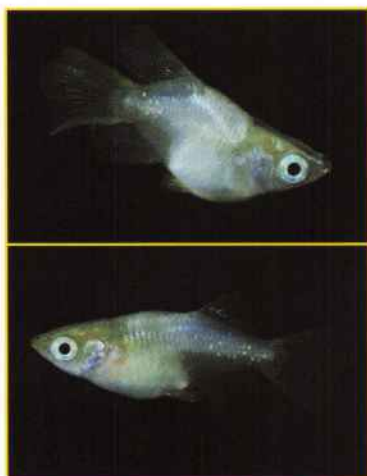
幹之ダルマ
愛媛県 村松 盛里



楊貴妃透明鱗
福岡県 久保 勇一



楊貴妃ダルマ
徳島県 木下 一好



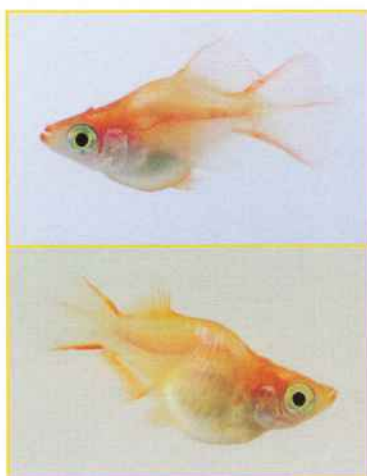
シルバーヒカリ半ダルマ
徳島県 木下一好



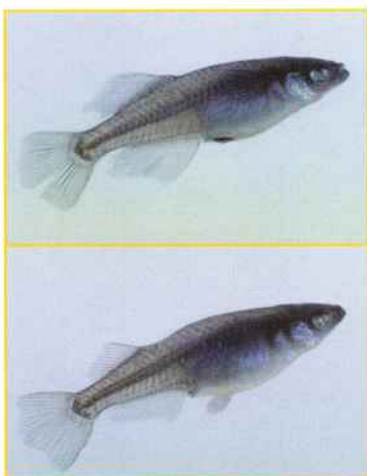
黄金ヒカリ半ダルマ
徳島県 木下一好



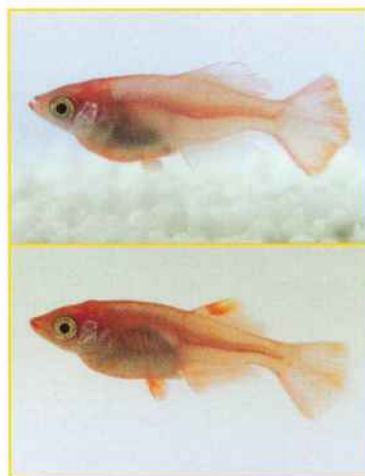
オレンジヒカリ
徳島県 木下一好



オレンジヒカリダルマ
徳島県 木下一好



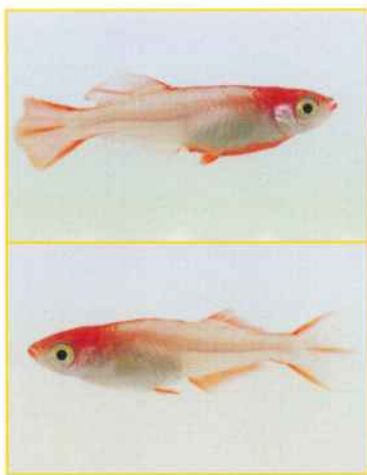
ピュアブラックヒカリ
山口県 烏田 久夫



楊貴妃ヒカリ
広島県 久保河内 巴



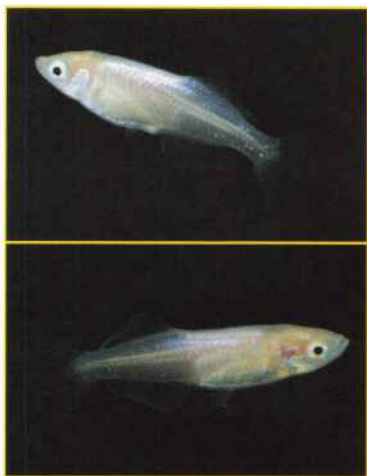
楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
広島県 久保河内 巴



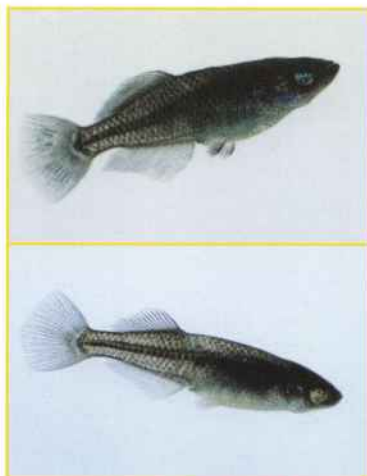
楊貴妃ヒカリ
広島県 久保河内 幸寛



琥珀
埼玉県 関口 政美



白ヒカリ
埼玉県 関口 政美



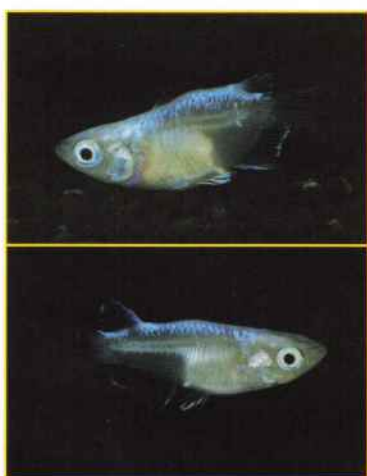
ピュアブラックヒカリ
群馬県 田村 健一郎



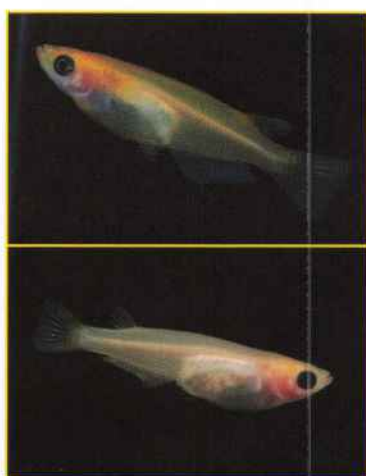
シャチメダカ
群馬県 片野 正美



幹之スモールアイ
徳島県 三好 康博



幹之
広島県 廣江 邦昭



バンダブドウ眼メダカ
広島県 栗原 敏幸

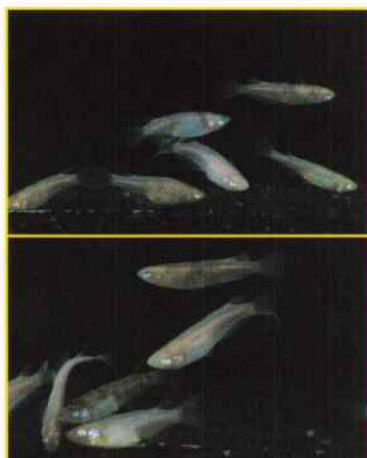


楊貴妃透明鱗ヒカリ
広島県 金子 行男

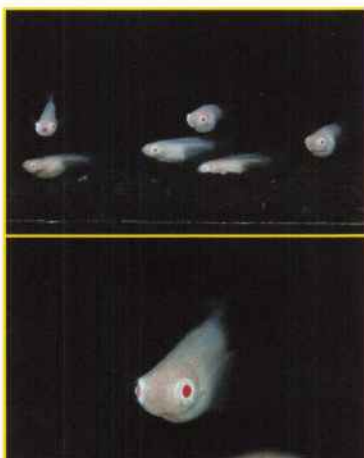


楊貴妃アルビノ
山梨県 小林 利文

1 水 槽 部 門



第1席 プチスモールアイ
徳島県 三好 康博



第2席 目前アルビノ
広島県 池本 良太



第3席 シルバーヒカリ
広島県 高畑 喜盟



黄金ヒカリ
広島県 皆本 仁美



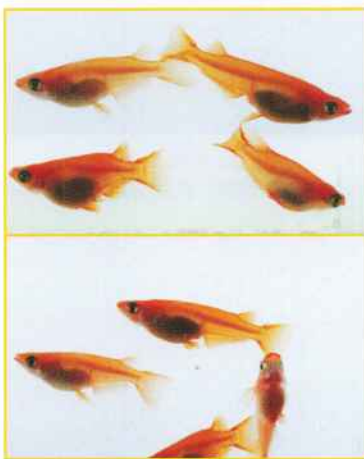
楊貴妃透明鱗ヒカリ
熊本県 坂田 光喜



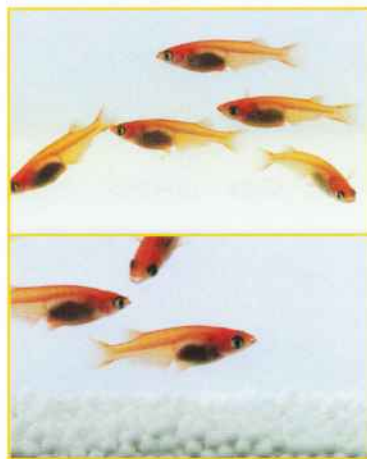
黄透明鱗ヒカリ
福岡県 中村 良次



黄パンダダルマ
愛知県 郷津 教男



楊貴妃パンダ
愛知県 郷津 教男



楊貴妃透明鱗パンダ
愛知県 郷津 教男



楊貴妃透明鱗パンダヒカリ
愛知県 郷津 教男



琥珀透明鱗ヒカリ
群馬県 田村 健一郎



上 見 部 門



第1席 幹之メダカ
埼玉県 吉田 文男



第2席 幹之メダカ
広島県 浜岡 正行



第3席 幹之メダカ
広島県 廣江 邦昭



和
広島県 山沖 光夫



2色普通種メダカ
福岡県 久保 勇一



幹之メダカ
広島県 岡田 勝利



螺鈿光
福岡県 廣江 邦昭



幹之パンダメダカ
広島県 栗原 敏幸



彩々
千葉県 上田 健治



ブチバンダメダカ
埼玉県 戸松 具視

【審査基準】

1、一次審査（部門審査）

（採点心得）

各部門に分かれておりますが、全席を視野に入れ良く考察した点数を心掛けて下さい。

採点方法は、体型4点・体色3点・バランス度2点・貴重度1点の合計10点満点と致します。

※審査中は各審査員の携帯電話の電源はオフかマナーモードにしておく事

（採点方法）

- ①審査基準に準じて採点を行います。
 - ②各項目（体型・体色・バランス度・貴重度）を鑑みて達していないと思う項目を減点して採点する事とする。
 - ③各審査員が該当席に投票して審査補助が其れの裏面に部門・席番号を記入しておきます。
 - ④全席審査終了後、速やかに集計する。
 - ⑤各部門の得票順に部門1席・2席・3席が決定する。
- ※ペア部門に於いては、♂・♀2匹を上記の要領で審査し採点をする事。
※上見部門に於いては、体型の点は上見での体型を心掛けてください
※水槽部門に於いては、個々の個体の良し悪し等・全体の調和を鑑みた採点を心掛けてください。

2、二次審査（最優秀日本メダカ協会賞・優秀に本メダカ協会賞・敢闘賞）

（審査方法）

- ①一次審査に抛って選ばれた各部門の1席を対象とし、再度審査を行い二次審査とする。
 - ②二次審査に進まれた各部門1席を再度採点し・・・席次を決定する。
 - ③採点方法は50点満点（体型20点・体色16点・バランス度10点・貴重度4点）とし、慎重に各部門を鑑みながら、達していないと言う項目を減点して採点をする。
 - ④総得票点の高い順に最優秀日本メダカ協会賞・優秀日本メダカ協会賞が決定。
 - ⑤敢闘賞の選考は、審査員の協議事項とし此れを決定する。
- ※一般人気投票賞は・・・審査員の審査終了し、後日集計後決定。

審査員委員長・・・大場 秀幸

審査員・・・小宮 正城

審査員・・・西澤 登美雄

今回の審査委員は理事の投票により選出させて頂きました。

第2回 秋季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



楊貴妃ヒカリ
島根県 寺井 道典

優秀日本メダカ協会賞



楊貴妃
広島県 栗原 敏幸

一般投票賞



楊貴妃
広島県 栗原 敏幸

敢闘賞



楊貴妃透明鱗ヒカリ
広島県 藤井 博之

普通種部門



第1席 楊貴妃
広島県 栗原 敏幸



第2席 楊貴妃
埼玉県 佐々木 潤



第3席 楊貴妃
東京都 栗原 一茂



楊貴妃
広島県 神原 美和



楊貴妃
兵庫県 谷岡 納



楊貴妃
埼玉県 岡内 秀樹



楊貴妃
埼玉県 中村 成彦



楊貴妃アルビノ
埼玉県 和賀 敬治



琥珀
広島県 野村 賢造



楊貴妃
島根県 寺井 道典



楊貴妃
埼玉県 小熊 孝則



白メダカ
香川県 山崎 勝

ヒカリ部門



第1席 楊貴妃ヒカリ
島根県 寺井 道典



第2席 琥珀ヒカリ
埼玉県 野口 義之



第3席 琥珀ヒカリ
愛知県 堀田 祐二



クリアブラウン
東京都 栗原 一茂



楊貴妃ヒカリ
福岡県 中村 良次



黄金ヒカリ
福岡県 中村 良次



シルバーヒカリ
広島県 和田 敏拓



楊貴妃ヒカリ
広島県 久保河内 隆明



シルバーヒカリ
広島県 神原 美和



楊貴妃ヒカリ
広島県 野崎 卓児



楊貴妃ヒカリ
宮城県 佐竹 栄治



琥珀ヒカリ
埼玉県 大澤 充



琥珀ヒカリ
広島県 皆本 仁美



黄金ヒカリ
広島県 皆本 仁美



琥珀ヒカリ
広島県 高畑 喜盟



シルバーヒカリ
埼玉県 和賀 敬治



楊貴妃ヒカリ
三重県 岩名 幸一



楊貴妃ヒカリ
三重県 岩名 幸一



黄金ヒカリ
三重県 岩名 幸一



琥珀ヒカリ
広島県 田村 彰



シルバーヒカリ
島根県 寺井 道典



シルバーヒカリ
埼玉県 宇井 良公



琥珀ヒカリ
群馬県 高柳 廣好



楊貴妃ヒカリ
千葉県 谷 義宏



琥珀ヒカリ
千葉県 馬場 浩司



幹之ヒカリ
山口県 松岡 賢司

ダ ル マ 部 門



第1席 楊貴妃ダルマ
広島県 栗原 敏幸



第2席 琥珀ダルマ
群馬県 高柳 廣好



第3席 青ダルマ
広島県 神原 美和



楊貴妃ダルマ
東京都 栗原 一茂



アルビノクイーン半ダルマ
広島県 藤井 博之



楊貴妃ダルマ
千葉県 谷 義宏



琥珀ダルマ
埼玉県 小熊 孝則



楊貴妃ダルマ
愛媛県 堀内 一明

ヒカリダルマ部門



第1席 楊貴妃ヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



第2席 琥珀ヒカリダルマ
埼玉県 石田 定男



第3席 ピュアホワイトヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 久保河内 香世



シルバーヒカリダルマ
広島県 神原 美和



楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 野崎 卓児



琥珀黄金ヒカリダルマ
埼玉県 大澤 充



オレンジヒカリダルマ
広島県 栗原 敏幸



楊貴妃ヒカリダルマ
群馬県 高柳 廣好



琥珀ヒカリダルマ
千葉県 馬場 浩司

スモールアイ部門



第1席 ピュアブラック
広島県 池本 良太



第2席 ピュアブラック
愛知県 堀田 祐二



第3席 ピュアブラックヒカリ
群馬県 高柳 廣好



水泡眼楊貴妃スモールアイ
東京都 栗原 一茂



オレンジスモールアイヒカリ
福岡県 中村 良次



ピュアブラック
広島県 廣江 邦昭



ピュアブラック黄金ダルマ
群馬県 高草木 二三男



出目透明鱗スモールアイ
兵庫県 谷岡 納



透明鱗スモールアイヒカリ
徳島県 三好 宏和



楊貴妃スモールアイヒカリ
徳島県 三好 宏和



楊貴妃バンドラスモールアイ
徳島県 三好 宏和



琥珀透明鱗スモールアイヒカリ
愛媛県 鎌田 辰夫



チョキ琥珀スモールアイヒカリ
愛知県 堀田 祐二



透明鱗スモールアイ
広島県 山中 秀夫

透 明 鱗 部 門



第1席 楊貴妃透明鱗ヒカリ
群馬県 高柳 廣好



第2席 楊貴妃透明鱗
愛知県 滝 晃司



第3席 楊貴妃透明鱗
埼玉県 佐々木 潤



クリアブルー透明鱗
東京都 栗原 一茂



楊貴妃透明鱗
福岡県 中村 良次



琥珀透明鱗
福岡県 中村 良次



楊貴妃透明鱗ダルマ
群馬県 高草木 二三男



琥珀透明鱗ヒカリメダカ
広島県 池本 良太



琥珀透明鱗ヒカリダルマ
広島県 池本 良太



琥珀透明鱗ヒカリ
埼玉県 野口 義之



黄金透明鱗ヒカリ半ダルマ
埼玉県 野口 義之



楊貴妃透明鱗
千葉県 鈴木 宏紀



出目透明鱗ヒカリ
埼玉県 中村 成彦



黄金透明鱗ヒカリ
福岡県 山下 務



黄金透明鱗ヒカリ
福岡県 山下 務



楊貴妃透明鱗ヒカリ
愛知県 滝 晃司



琥珀透明鱗
広島県 野村 賢造



楊貴妃透明鱗ヒカリ
大阪府 北澤 真一



楊貴妃透明鱗ヒカリ
広島県 藤井 博之



楊貴妃透明鱗
埼玉県 宇井 良公



琥珀透明鱗
埼玉県 宇井 良公



ブチ楊貴妃透明鱗ヒカリ
群馬県 高柳 廣好



楊貴妃透明鱗ヒカリ
群馬県 高柳 廣好



桜透明鱗
群馬県 高柳 廣好



透明鱗ヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則

バラエティー部門



第1席 透明鱗ヒカリ
広島県 関本 祐治



第2席 出目楊貴妃ヒカリ
埼玉県 石田 定男



第3席 ベタメダカ
広島県 岡田 紗奈江



楊貴妃セルフィン
東京都 栗原 一茂



水泡眼アルビノ
広島県 久保河内 香世



透明鱗背中日焼け
広島県 野崎 卓児



琥珀黄金サムライ
埼玉県 大澤 充



チョキメダカ
山口県 塩田 正廣



ピュアブラックサムライダルマ
広島県 仁井谷 努



アルビノ
広島県 武用 良治



白黒メダカ
山口県 松岡 賢司

ペ ア 部 門



第1席 楊貴妃
広島県 栗原 宗幸



第2席 ブチ透明鱗
広島県 栗原 敏幸



第3席 琥珀ヒカリダルマ
埼玉県 野口 義之



黄金ヒカリ
広島県 和田 敏拓



琥珀
広島県 久保河内 隆明



楊貴妃透明鱗
広島県 神原 美和



ピュアブラック黄金ダルマ
群馬県 高草木 二三男



オレンジヒカリダルマ
広島県 野崎 卓児



紅桜
徳島県 木下 一好



黄ヒカリ半ダルマ
徳島県 木下 一好



楊貴妃
埼玉県 岡内 秀樹



彩光
埼玉県 中村 成彦



楊貴妃ヒカリダルマ
埼玉県 和賀 敬治



楊貴妃ヒカリ
三重県 岩名 幸一



黄金ヒカリダルマ
広島県 栗原 敏幸



オレンジ透明鱗ヒカリ
福岡県 山下 務



透明鱗ヒカリ
愛媛県 鎌田 辰夫



琥珀ヒカリ
愛媛県 鎌田 辰夫



楊貴妃透明鱗
広島県 田村 彰



楊貴妃透明鱗ヒカリ
大阪府 北澤 真一



琥珀ヒカリダルマ
群馬県 高柳 廣好



楊貴妃ヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



ピュアブラックヒカリ
広島県 山中 秀夫



楊貴妃ヒカリ
広島県 山中 秀夫



黄ダルマ
広島県 山中 秀夫



楊貴妃透明鱗ヒカリ
広島県 山中 秀夫



透明鱗ヒカリダルマ
山口県 松岡 賢司



琥珀ヒカリ
愛媛県 堀内 一明



楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
広島県 小坂 俊了

1 水 槽 部 門



第1席 楊貴妃透明鱗
埼玉県 石田 定男



第2席 ピアブラック、ピアブラックヒカリ
広島県 廣江 邦昭



第3席 出目楊貴妃
広島県 関本 裕治



オレンジ
広島県 増田 由美子



ピアホワイト
広島県 増田 由美子



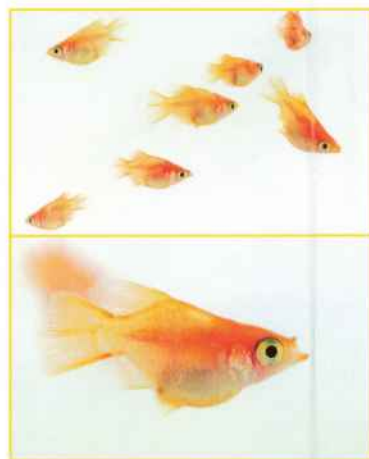
幹之グリーン
広島県 廣江 邦昭



目前アルビノ
岡山県 藤原 康晃



新体系楊貴妃ダルマ
徳島県 木下 一好



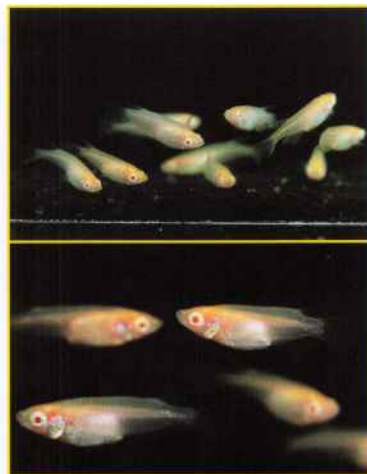
楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 山岡 洋二



目前メダカ
山口県 塩田 正廣



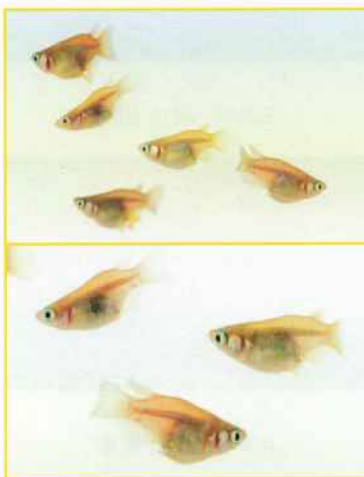
ビッグアイ出目
広島県 仁井谷 努



アルビノ
埼玉県 和賀 敬治



楊貴妃スモールアイ
広島県 栗原 宗幸



茶ダルマ
広島県 武用 良治



琥珀透明鱗
広島県 野村 賢造



スモールアイショー
群馬県 高柳 廣好

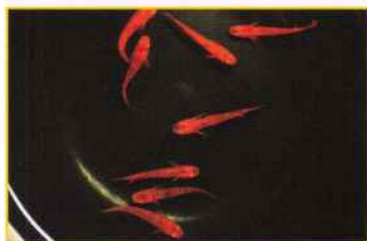


楊貴妃ヒカリ
埼玉県 吉田 和正



楊貴妃透明鱗
広島県 小坂 俊了

上 見 部 門



第1席 楊貴妃 錦
千葉県 山崎 勝彦



第2席 青幹之スーパー光
兵庫県 長岡 龍聖



第3席 アルビノ幹之
兵庫県 長岡 龍聖



幹之
広島県 廣江 邦昭



幹之
広島県 廣江 邦昭



幹之青体内光
広島県 廣江 邦昭



幹之
宮城県 佐竹 栄治



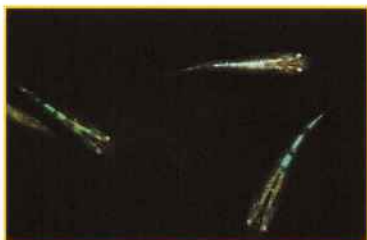
幹之ヒカリ体型
兵庫県 長岡 龍聖



幹之系マリンブルー
兵庫県 長岡 龍聖



幹之の奏でるオーケストラ
広島県 岡田 勝利



幹之
広島県 山岡 洋二



幹之
広島県 山岡 洋二



幹之
広島県 高畑 喜盟



プリズム兄弟
広島県 栗原 宗幸

【審査基準】

体型： 胴体(30)+ヒレ(30)+体型調和(40)=100点

体色： 色度(30)+配色調和(40)=70点 魅力度 (30) の計200点満点とする。

※審査員6名の1,200点満点で計算しています。

(審査方法)

- ①審査基準に準じて採点を行います。
 - ②各項目(体型・体色・各調和・魅力度)を鑑みて加点方式として採点する事とする。万一同点の場合、各審査項目を総合的に見て減点方を採用する。
 - ③各審査員が該当席に投票して審査補助が其れの裏面に部門・席番号を記入しておきます。
 - ④全席審査終了後、速やかに集計する。
 - ⑤集計は審査補助員が此れを業務し、集計立会人が監査する。
 - ⑥各部門の得票順に部門1席・2席・3席を候補とし、審査員が確認のうえ決定する。
 - ⑦賞が決定後、速やかに賞詞を受賞作品に設置する。
- ※ペア部門に於いては、♂・♀2匹を上記の要領で審査し採点をする事。
 ※上見部門に於いても、審査基準に応じて横見でも審査する(上見との総意の点数とする)
 ※水槽部門に於いては、個々の個体の良し悪し等・全体の調和を鑑みた採点を心掛けてください。
 ※出展固体に於いて、審査員の協議の上で部門の変更を行う事が御座います。

■各部門5席までの特典

普通種部門				
1	34A	栗原 敏幸	楊貴妃	1016点
2	52A	佐々木 潤	楊貴妃	1011点
3	1A	栗原 一茂	楊貴妃	887点
4	44A	寺井 道典	楊貴妃	867点
5	31A	和賀 敬治	楊貴妃アルビノ	852点

透明鱗部門				
1	48F-3	高柳 廣好	楊貴妃透明鱗ヒカリ	969点
2	37F-2	滝 晃司	楊貴妃透明鱗	962点
3	52F	佐々木 潤	楊貴妃透明鱗	951点
4	2F-1	中村 良次	琥珀透明鱗	935点
5	46F	藤井 博之	楊貴妃透明鱗ヒカリ	920点

ヒカリ部門				
1	44B-1	寺井 道典	楊貴妃ヒカリ	1041点
2	18B	野口 義之	琥珀ヒカリ	974点
3	40B	堀田 裕二	琥珀ヒカリ	954点
4	7B	神原 美和	シルバーヒカリ	936点
5	17B	大澤 充	琥珀ヒカリ	905点

バラエティー部門				
1	58G	関本 裕二	透明鱗ヒカリ	938点
2	32G	石田 定男	出目楊貴妃ヒカリ	924点
3	20G	岡本 紗奈江	ベタメダカ	873点
4	1G	栗原 一茂	楊貴妃セルフィン	823点
5	23G	塩田 正廣	チョコメダカ	808点

ダルマ部門				
1	34C	栗原 敏幸	楊貴妃ダルマ	928点
2	48C	高柳 廣好	琥珀ダルマ	877点
3	7C	神原 美和	青ダルマ	868点
4	1C	栗原 一茂	楊貴妃ダルマ	838点
5	51C	小熊 孝則	琥珀ダルマ	787点

ペア部門				
1	34H	栗原 宗幸	楊貴妃	1014点
2	34H-2	栗原 敏幸	ブチ透明鱗	983点
3	18H	野口 義之	琥珀ヒカリダルマ	963点
4	39H-1	鎌田 辰夫	透明鱗ヒカリ	894点
5	48H	高柳 廣好	琥珀ヒカリダルマ	893点

ヒカリダルマ部門				
1	51D-2	小熊 孝則	楊貴妃ヒカリダルマ	1012点
2	32D	石田 定男	琥珀ヒカリダルマ	981点
3	51D-1	小熊 孝則	ピュアホワイトヒカリダルマ	954点
4	7D	神原 美和	シルバーヒカリダルマ	940点
5	4D	久保河内 香世	楊貴妃ヒカリダルマ	906点

1 水槽部門				
1	32J	石田 定男	楊貴妃透明鱗	976点
2	8J	廣江 邦昭	ピュアブラック、ピュアブラックヒカリ	898点
3	58J	関本 裕二	出目楊貴妃	891点
4	48J	高柳 廣好	スモールアイショー	869点
5	57J	関本 裕二	出目楊貴妃	856点

スモールアイ部門				
1	16E	池本 良太	ピュアブラック	989点
2	40E	堀田 裕二	ピュアブラック	970点
3	48E	高柳 廣好	ピュアブラックヒカリ	910点
4	24E	仁井谷 努	ピュアブラックサムライダルマ	901点
5	39E	鎌田 辰夫	琥珀透明鱗スモールアイヒカリ	896点

上見部門				
1	28K	山崎 勝彦	楊貴妃 錦	997点
2	15K-1	長岡 龍聖	青幹之スーパー光	991点
3	15K-3	長岡 龍聖	アルビノ幹之	869点
4	8K-1	廣江 邦昭	幹之	852点
5	8K-2	廣江 邦昭	幹之	822点

日本メダカ協会のご案内

日本メダカ協会は、メダカの文化の発展、振興、及びメダカ愛好家の方々の交流を目的として作られた団体です。日本メダカは限られたスペースの中であっても、どなたでも気軽に飼育、繁殖共に楽しむことができ、環境に対する適応性もとても優れており、日本の環境にもっとも適した觀賞魚です。

また、子供さんからご年配の方まで幅広い年齢層の方々が飼育され、近年では女性の愛好家の方も増え、多くの方々に親しまれております。しかし、改良メダカが世間に広まってまだ数十年。日本メダカは知っていても日本メダカの改良種の事は知らない方も沢山いらっしゃいます。日本メダカ協会は、もっと多くの方にこの改良メダカの事を知って頂き、日本全国のメダカ愛好家と共にメダカ飼育を楽しみ、歴史を残し、メダカ文化発展、確立に取り組んでいきたいと考えております。

そして、メダカも何十年後には鯉や金魚のように日本の文化と認められるようになればと願っております。

協会の活動といたしましては、次のようなことを行う予定です。

●日本メダカ改良種の品評会、並びに各地で展示会を開催し、メダカの品位向上、愛好家のメダカ繁殖の意欲向上、出品者や来場者の審美眼の向上、メダカの知名度の向上などを旨とする。

●各地に支部を置きメダカ飼育に関する講習会、及び会員同士の情報交換の場を積極的に設け、メダカ愛好家同士のコミュニケーションをはかり、愛好家のさらなる飼育レベルの向上を目指す。

●愛好家やブリーダーによって作出された、珍種・新種・品種の認定及び登録を行い、個々のメダカ作りへの意欲向上を図ると共に、各種メダカの基準の確率や改良メダカに関する諸制度の調査研究を行う。

●品種改良に関する奨励・推進。改良メダカに係わる公的機関への協力及び意見具申。

●メダカに係わる諸団体との交流。改良メダカに関する情報提供。等

協会としての取り組みもいろいろございますが、まずは全国各地でメダカ愛好家の情報交換や、交流ができる場をつくり、メダカ展示会を開催して、メダカのすばらしさを地域ごとに広めていければと考えております。

是非とも一緒にメダカ文化の発展を目指し、共に活動していただければ幸いです。

メダカをこよなく愛する愛好家の方々、メダカ仲間を作り交流を深めたい方々、メダカに興味がありメダカ飼育を始められたい方々など、と一緒に活動して下さる方々を心よりお待ちしております。

会員の種類及び資格

会員の種類	資格
正会員(個人会員)	本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
正会員(支部会員)	本会の目的と活動を理解、賛同し本会の支部に所属する個人
家族会員	正会員と世帯を同一とし、本会の目的と活動を理解し賛同する個人
賛助会員	本会の目的と活動を理解し賛同する、正会員の資格を有しない法人、団体、機関等

入会金及び年会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員(個人会員)	2,000円	6,000円
正会員(支部会員)	1,000円	3,000円
賛助会員	不要	一口 20,000円 口数は任意とし、相互の協議により決定する。

途中入会について

2010年度より4月以降の新規入会者に限り年会費は月割り計算となりました。

入会金	4月	5月	6月	7月	8月	9月
正会員	6,000円	5,500円	5,000円	4,500円	4,000円	3,500円
家族会員	3,000円	2,750円	2,500円	2,250円	2,000円	1,750円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円	1,000円	500円
	1,500円	1,250円	1,000円	750円	500円	250円

●会員の特典

正会員・家族会員

- ・日本メダカ品評会の出品資格が得られます。
- ・日本メダカ品評会の全出品メダカを収録した記念帳を無料でお送りします。
- ・会報を年2回配布いたします。

※入会日より、記念帳、会報をお届けできない月があります。ご了承ください。

- ・支部に所属でき、支部での活動に参加、メダカ愛好家との情報交換ができます。また、最低会員数5人で支部を作ることが出来ます。
- ・協会又は、各支部が主催する展示会即売場や、協会協力加盟店で会員証を提示すると、会員割引で購入できます。(割引やサービスの内容は即売場、販売店によって異なります)
- ・協会の活動、イベントに参加できます。

家族会員の方には記念帳、会報、飼育用品の配布はございません

●申込方法

入会希望者の方は会則と会費規程(協会ホームページに記載)をお読みいただき、同意された上で、お申込ください。

①郵送でのお申込

入会申込書、入会金、年会費を同封され協会本部に郵便書留で郵送ください。もしくは申込書のみFAX、又は郵送で送っていただき、入会金、年会費は下記の振込先にお振込みという方法も可能です。

②インターネットでのお申込

パソコンホームページ、又は携帯ホームページでも手続きが行えます。なお、入会金、年会費は銀行振り込みとなります。入金確認後入会手続き完了のメールをお送りいたします。

●日本メダカ協会ホームページのご案内

・パソコンホームページ <http://www.jma-medaka.org/>

※本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日終わります。

◇郵送先 日本メダカ協会 事務所 〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2 (広島さつきセンター内)

◇お振込み先 ゆうちょ銀行 記号15180 番号31937621 シミズ マコト

※他金融機関からのお振込の際には次の内容でお振込ください

【店名】五一八(読み コイチハチ) 【店番】518 【預金種目】普通預金 【口座番号】3193762

◇ご連絡先 日本メダカ協会 事務局 めだかの館 0829-39-4711

メダカの飼育方法

様々な容器、水槽でメダカを飼育されておられると思いますが、ここでは代表的な発砲スチロール、プラ容器（プラ舟）、水槽での飼育方法をご紹介します。

メダカを導入その前に

まずメダカ飼育の為の容器と飼育水の準備をしないとけません。容器は発砲スチロール等の手軽なものから、睡蓮鉢や水槽等で飼育できます。予め用意した入れ物に水を入れれば良い訳なのですが、この作業をできればメダカ導入の1週間前には準備しておいて下さい。砂利や水草なども、この時に一緒に入れておきましょう。良く日の当たる場所に置いておくと、植物性プランクトン等も発生してきますので、メダカに適した水になっていきます。

水槽での飼育（室内）の場合には、同時に照明やフィルター等も作動させておきますとバクテリアの繁殖も良く底砂等にバクテリアが定着してきますので飼育管理はしやすくなると思います。

以上がメダカ導入前にしておきたい作業となります。

メダカを水槽に入れる時に

一番気を付けて作業をして行きたいのがここです。温度合わせ、水合わせをきちんとしてあげましょう。急激な温度変化はメダカに負担が大きく、消化不良や病気の原因になる事があります。メダカの入った袋や容器のまま、導入する容器、水槽に1時間～2時間程浮かべておきます。この時に少しずつ放してあげる方の水を、袋や容器に入れてあげて下さい。これにより急激な水質変化（PHショック）を避ける事ができます。目安としましては、お猪口一杯分を3～4回、15分～30分毎に入れます。



以上の作業が終わってから、ゆっくりと袋や容器の水と一緒にメダカを放してあげて下さい。

飼育環境

室外飼育の場合は良く日の当たる場所に置いてあげます。メダカにとって日光は不可欠です。日光に当たる事により、メダカの体調や飼育水も健康な状態を維持できます。水草等にも日光は必要です。水草が育たない水ではメダカの健康管理も難しくなってきます。健康管理の為の日々の観察はとても大事です。夏場などは急な水温上昇等も考えられます、30℃を超えるようになると酸欠等でメダカが死んでしまう事もありますので、ヨシズやスダレ等を使い半分蓋をするなど水温上昇への注意が必要です。

冬場には水温は低くなり、メダカも半冬眠状態になります。餌もほとんど食べませんので、水管理だけしてそっと春を待たせてあげましょう。落ち葉などを入れて、メダカが越冬しやすくしてあげても良いですね。

地域等によっては雪に埋もれてしまったり、水が凍ってしまいメダカが死んでしまう事もあると思います。室内に取り込み加温して越冬させてあげる等の対処が必要になる場合もあります。ご自分の飼育環境を考えながら、メダカを守ってあげて下さい。

室内水槽での飼育は、日光の変わりに必ずライト、または蛍光灯を使用して下さい。日光が当たらない分、メダカの健康や飼育水、水草等の管理は難しくなります。しかし、その分水温変化は少なくてすむので、利点もあります。フィルターを回したり、バクテリアを繁殖させてあげたり、水槽内の水をいつも清潔に保てるよう管理して下さい。

日常管理 水替え

メダカは日の良く当たる場所が大好きです。このことから日の良く当たる場所での飼育が向いているという事も解ります。

良く餌を食べ、追いかけてこをしているか等、日々の観察が一番の病気予防になると思います。

水質が悪化してきて、水が白く濁っていたり、腐り始めてくるとメダカが病気になってしまいます。餌の食べ残しや、排泄物は水質を悪化させます。この時に水替えも行っていきます。

1週間～10日間毎と水替えをしていくのも良いのですが、メダカは変温動物ですので水温と活動が比例しています。夏場の高温期などは、水質悪化も早まりますので気付いた時に水替えを行う方が適切と考えます。

水替えの方法ですが、市販されている水替え用ポンプ等を使い3分の1～4分の1の水替えして下さい。

水槽の底の方にポンプを置き、排泄物や餌の食べ残しを吸い取っていきます。

その後用意した水をゆっくりと足して下さい。水替えの水槽の近くにバケツ等に水を汲み置きしておきますと、飼育水と水温が合いますので、効率的に作業が進むと思います。

全交換の場合には、予め水槽や容器の水量分の水を用意しておき、温度合わせ、水合わせを最初と同じようにして下さい。この時には同時に砂利や砂も綺麗に洗っておきましょう。

※水道水にはメダカにとって害となる、カルキ（残留塩素）が含まれていますので、汲み置きせずに使用される場合は水質調整剤（カルキ抜き）で水を中和してから使用して下さい。一昼夜汲み置きした水道水はカルキが中和されているので、そのまま使用可能です。

餌やり

メダカの管理は主にこの餌やりと水換えであると思います。

特に餌はメダカの健康管理や、採卵の為には欠かせない物であります。

人工飼料の場合1回に与える餌の目安は2～3分で食べきれない位が適量です。

春・秋（水温10℃～20℃）は1日1回

夏場（水温20℃以上）は朝夕1日2回

冬場は水温も10℃以下になり、メダカも半冬眠状態になります。

餌やりは控え、静かに見守ってあげましょう。

人工飼料以外にも、ミジンコやブラインシュリンプ等の生餌も好んで食べますので、成長促進や産卵数の増加の為に与えてあげるのも効果的です。

もし餌の食い付きが悪くなったりした場合に、水温低下以外では体調を崩している可能性がありますので、餌を控え、水を交換して様子を見るなどして下さい。やはり日々の観察が、メダカ飼育には重要であります。

また、導入直後のメダカは、環境の変化などで消化不良を起こしやすいので、最初の2、3日は餌をあげずに、4日目より少なめに餌を与え、様子を見ながら適量に餌を与えるようにして下さい。

メダカの繁殖

メダカの繁殖期は4月～10月です。

水質や餌の量等の環境が整えば、かなりの数の卵を生んでくれます。

1ℓの水に1匹位の水量が、メダカもストレスなく繁殖行動を行います。

水量に対してメダカの数が少なかったり、多すぎてもうまく繁殖行動を取らない場合があります。

また日照不足等でも産卵が止まってしまうので、気を付けて下さい。

餌もきちんと与えていないと、やはり産卵が止まってしまうます。しっかりと栄養のあるものを与えて下さい。

水草のホテイ草や、シュロの皮などを入れてあげると、産卵巣となりメダカが卵を生み付けます。

そのままですとそこで孵化してしまい、親に食べられてしまいますので、別容器に産卵巣事移し替えて下さい。

数日で稚魚が孵化してきます。

孵化後の稚魚はまだ弱いのですが、孵化後5日過ぎた頃からは餌も食べるようになるので、なるべく細かな（パウダー状）人工飼料を与えて下さい。

この時期の給餌は大事です。稚魚の生存率も上がりますのでしっかりと管理して下さい。

メダカの病気

メダカは丈夫な観賞魚であると思います。生息地域も広く、温度変化にも適応能力が高い魚です。

しかし体は小さいので、一度病気になってしまうと、完治させるのは大変になります。

それではどうするのか？日々の観察と病気予防が肝心になってきます。

水換えの時に予め、0.3%の粗塩を入れてあげる等は効果的であります。

市販の薬品を使う場合には、規定量を入れておきましょう。

それでも菌の繁殖により、病気になってしまった場合には、治療が必要になります。

まずは病気のメダカを隔離し、3%で塩浴、市販されている病気治療薬を規定量入れ様子を見ます。

メダカの病気の原因となる菌は、高温になると活動が鈍るので、治療時には水温を28℃まで上げて下さい。

しかし重症の場合には完治しない事が多く、残念な結果になる事も仕方ありません。

日々の観察、水換え、適量の給餌等で、出来る限り病気を防ぐ方が確実であります。

代表的なメダカの病気は、こちらです。

- 白点病** 体表やヒレに白い点がポツポツと発生する病気です。
水温変化の多い時期に（季節の変わり目）に発生します。
- 水カビ病** 体表やヒレの傷から白い綿の様な物が発生します。
水交換の時などにはメダカを傷付けないように気を付けましょう。
- 尾腐れ病** 文字通り、尾ビレや背ビレが白くなりボロボロになってしまう病気です。
水質の悪化で発生しやすい病気です。

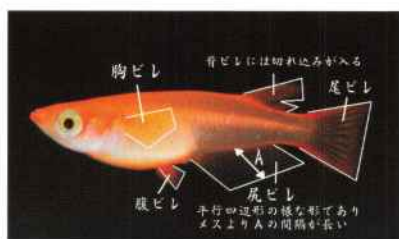
メダカの特徴

メダカのオス、メスの違いは横から見ると良く解ります。

まずオスは尻ビレが大きく、平行四辺形の様な形をしています。背ビレの後方下には切れ込みが入ります。

それに比べてメスは、尻ビレが小さく台形の様な形をしています。背ビレは丸く切れ込みも入りません。

産卵の始まるころには、お腹も丸くなっていて観察に慣れて来ると区別も付きやすくなっています。



オス



メス

自然生態系の保全について

自然豊かな地方では、天然メダカが多く生息していて、いくつかのグループに分類されていますが、遺伝子がそれぞれ異なります。

勝手にメダカを放流してしまうと、その遺伝子が混ざる事となり、生態系を狂わせてしまいます。

生態系の保全上メダカの放流は絶対にやめて下さい。ルールを守り、メダカ飼育を楽しんで行きましょう。